

## コロナ考②

各地からコロナ自粛解除の憂いしい知らせが届いています。

素人考えではコロナ感染者を見つけて、隔離することが重要と思いますが、そうするとコロナ感染者が増えて、受け入れ病院が崩壊する危険せいがあるので、日本のしている対応が相応しいと考えられています。

キリスト教のバプテスマ（洗礼）はコロナ以上に恐ろしい人間の心に巣くう罪が取り除かれ、新しく生まれ変わり、神の子となる儀式です。しかし、コロナは熱が 37.5 位 C 以上になり、味覚が分からなくなって、初めて病院に連絡するように、罪に対しても、人間はあまりにも多忙で、しかも、コロナと違って罪を犯しても自覚症状を感じないので、深刻に考えないのです。私の場合は異性関係で相手を肉体のみならず精神的にも傷をつけ、さらに、私の家族にも、私が不幸になったのは片親のせいだと言って母親を責めたのです。そのような恐ろしい心の救を求めて教会に飛び込んだのです。そこで、初めて、目にはみえませんでした。温かい神様の愛を感じました。そればかりでなく、人を汚し、私たちをお造りになられた神を認めず、神様を悲しめていた私のようなものの為に、神の方か和解の手を差し伸べてくださいました。「正しい人のためであっても、死ぬ人はほとんどいません。善良の人のためなら、進んで死ぬ人がいるかもしれません。しかし、私たちが罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことによって、神は私たちに対するご自分の愛を明らかにしておられます。ですから、今、キリストの血によって義と認められた私たちが、この方によって神の怒りから救われるのは、なおいっそう確かなことです。敵であった私たちが、御子の死によって神と和解させていただいたのなら、和解させていただいた私たちが、御子のいのちによって救われるのは、なおいっそう確かなことです。」（新約聖書ローマ人への手紙 5:7~10）。

主イエス。キリストの十字架こそ、神様の方から私たち罪人に手を伸ばして下さった和解の印です。コロナは牛のよだれのように、ずるずる完全に解決できるのはいつかわかりません。しかし、罪は、神の和解の十字架を信じ、罪を悔い改めバプテスマ（洗礼）を受ければ、いますぐにでも新しく神の子として生まれ変わり、神様が天の父となり、神の持てる、平和、愛、きよさ、喜び、義、永遠の生命が与えられるのです。